

あいちの学童保育

県連協ニュース No.9号

2020 年 5 月 12 日発行 愛知学童保育連絡協議会 TEL:052-872-1972 FAX:052-308-3324 Email:aichigakudou@gakudou.biz http://gakudou.me/aichikenrenkyou/

国の補正予算が確定



国は4月30日、新型コロナウイルス感染症対策として約 165 億円の補正予算を決定しました。

①【小学校の臨時休業に伴う対応への財政支援】

午前中から開所する等、支援事業を4月以降行っている場合は、3月6日時点の補助金から、支援事業10,200円→11,000円、人材確保事業として20,000円→21,000円と上乗せされ、1日32,000円が支払われる予定になっています(確定ではありません)。ただし、これまで国が10/10負担だったものが、4月以降は〈国1/3、県1/3、市1/3〉と負担割合が変わります。

②【利用料減免事業】★新規事業

国は、「市区町村が新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るために臨時休業をさせた場合の日割り利用料を保護者へ返金した場合等(開所しているが利用を自粛してもらった保護者への返金を含む)」としています。これは感染症の拡大防止を図るため、市町村からの要請により、

(1)学童保育を一部または全部休所した場合(2)学童保育は開所しているが、利用を自粛してもらった場合で子どもが利用しなかった日数分の保育料を返金した場合に適用される補助金です。この補助金は、1人・1日あたり500円が上限額として示されています。公営だけでなく民営の学童保育も対象となります。ただし、こちらの負担割合も〈国1/3、県1/3、市1/3〉となっているため、市町村がこの事業を行うのかどうか、また、上限額を市町村が独自に設定することもあり得ます。いずれにせよ、申請が必要なのでまずは市に問い合わせをし、実態の保育料に合った補助額になるよう働きかけましょう。

③【感染拡大防止を図る事業】

感染拡大防止のために備品や消毒用品の購入、要望の広報啓発など必要となる費用への財政支援として、2019年度と合わせて50万円を上限として国が全額補助します。いったん締め切られましたが、継続になりましたので、50万円を使っていない・使い切っていない学童保育がある場合は、国が100%の補助金なので、市に働きかけ、活用できるようにしましょう。

臨時休校に伴う学童保育の対応について

新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言を受け、 学童保育も利用自粛のお願いがされています。自粛を依頼 するにあたり、利用料に関して各地域によっても対応も 様々です。県内でも一早く対応された岡崎市の情報をお知 らせいたします。

◎岡崎市独自の育成料収入減額分補填事業費が交付されました◎

岡崎市では、3月23日付で国の新型コロナウイルス感染症対策臨時特別補助金とは別に、市独自の施策として「育成料収入減額分補填事業費」が示されました。

その内容は要綱から抜粋すると「2月分の月額育成料の支払いがあり、かつ、3月も月額利用を予定していた児童が、新型コロナウイルス感染症対策のためにクラブの利用を自粛したことにより、3月は育成料の支払いがなかった場合、月額から日額の支払いになった場合又は育成料を減額した場合、当該児童につき1人当たり12,000円を上限として、育成料収入の減額分を補助する。補助額は、2月分育成料(基本額)と3月分育成料(予定額)と上限額12,000円のうち最も少ない額から3月分育成料の実支払額を差し引いた額を補助額とする。※領収後に利用者に返還した場合も対象とする」というものです。

手続きは、3月26日までに概算として申請し、4月9日に交付され、4月17日に実績を報告するという流れです。

国や県で同様の補助事業がないなかで、保育料の収入が減少することは学童保育所の運営に支障をきたすことになります。そうならないように岡崎市が独自に配慮してくれたことに感謝しています。

4月以降については、現段階では国や県の動向を見ながらですが、もしそのような補助事業がなければ、岡崎市として引き続き取り組んでいくとの見解も得ています。

••••••••••

保護者が安心して預けられる保育の継続に感謝



朝令暮改の政治に振り回され、また、見えない脅威である消毒作業に追われ、指導員の皆さんは、想像を絶するような神経を使う毎日を送られていると思います。これからも指導員さんと保護者とが手を

とりあって学童を支えていけるように、名古屋市の保護者からのメッセージを紹介します。 (県連協役員:藤田)

●登所させている1年生の保護者より●

いつもお世話になっています。指導員の皆さま、大変な 状況の中、毎日保育していただきありがとうございます。 仕事が休めない中、開所していただき本当に助かっていま す。一日も早く収束して、安心して過ごせる日が来ること を願っています。

●登所自粛中の高学年の保護者より●

「働く保護者のための学童」だから、出来る限り開所したいという言葉を指導員さんたちが仰ってくれたのがとても心強かったです。休園協力とは言われているけど、何かあればいつでもどうぞと温かい言葉をかけてくださり、感謝しています。出来る限り、休園協力させていただきますが、仕事の都合でどうしてものときは、甘えさせてください。とても心強い学童です。感染予防、子供の安全…多方面に気を配り関わってくださりありがとうございます。

●登所自粛中の高学年の保護者より●

うちの子は現在登園していませんが、もしもの時に頼れる場所があることを、とても心強く思っています。安心をありがとう!

●登所自粛中の高学年の保護者より●

休校が続き、たくさんの葛藤がありながらも、開所してくれている学童には、本当に感謝しています。仲間と遊び、笑い、ケンカもし、じゃれあいながら、体を動かして遊ぶ日々がいかに大切か…それが子どもたちの心身の健康につながっていること…今回のことで改めて実感しています。そして、子どもたちが健やかに楽しく過ごしてくれていることで安心して仕事にむかえていたことも実感する日々です。

第51回 愛知学童保育連絡協議会 定期総会について

5月24日に開催予定でした、愛知学童保育連絡協議会定期総会につきまして、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言が出ている中、人が集まる事を避けるという観点から、2020年度の総会開催を中止とし、書面承認をする形で対応させていただきます。総括案・決算案・会計監査報告・方針案・予算案・役員提案・規約改定案を後日メールもしくはFAX(エラーとなった場合は郵送)をさせていただきました資料をご検討頂き、承認もしくは否認の意思表明及び意見をメール(aichigakudou@gakudou.biz)もしくはFAX(052-308-3324)にて6月2日必着でお送り下さい。

第55回 全国学童保育研究集会 in 山形 中止について

10月10日・11日に予定されていました、第55回全国学童保育研究集会 in 山形は中止となりました。詳しくは全国研ニュース2号をご覧ください。

来年の全国研に向けて、県連協でも全国研PT(プロジェクトチーム)の活動は継続していきます。

PT メンバーを 募集しています!

みんなで話そう学童保育ひろば in 岡崎 延期のお知らせ

7月5日に開催予定でした、みんなで話そう学童保育 ひろばは、新型コロナウイルスの影響をうけ、11月も しくは12月頃へ延期とすることとしました。また詳細 が決定次第、県連協 HP やチラシなどでお知らせいたし ます。